

2024-25 Weekly Bulletin

Tanabe Hamayu Rotary Club



クラブテーマ

はまゆうロータリーライフで
楽しい地域奉仕を！

2024-25 年度 RI 会長
ステファニー A. アーチック
第 2640 地区ガバナー
野村壮吾

会長：中峰千世子 幹事：坂本恵子 会報委員長：赤堀哲也
事務所：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館内
田辺はまゆうロータリークラブ TEL0739-26-6181
例会場：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館 TEL0739-22-0155
創立年月日：1992 年 1 月 21 日 例会日：毎週火曜日 18:30～
URL：<http://www.aikis.or.jp/~t-hamayu/> E-mail：t-hamayu@vm.aikis.or.jp



日本防災士会 和歌山県支部長 早稲田様

会長挨拶

中峰千世子

4 月 8 日火曜日です。本日は花まつりです。

お釈迦様の誕生日が 4 月 8 日であることから起こった仏教行事で、元々は灌仏会(かんぶつえ)と言われています。

灌仏会は花御堂に置かれた釈迦様の仏像に甘茶をかけ参拝しお釈迦様の生誕を祝う行事です。

甘茶をいただき、この甘茶で赤ちゃんの頭をなでると元気で健康な子供に育つ、又上に立つものがよい政治をおさめ、平和な世が訪れると甘い露が降る、これを甘露と言います。甘茶は神様の飲み物なので、飲むと不老不死になるという様々な言い伝えがあります。

お釈迦さまは紀元前 5 世紀の 4 月 8 日に、インドのシャカ族という小さな部族の王子として誕生、現在のネパールのルンビニの花園で誕生したと言われており、ルンビニの花園で一休みして沙羅樹の枝に手をかけた時に、右脇からお釈迦さまが誕生されました。お釈迦様は生まれてすぐ 7 歩歩まれ、右手で天を左手で地を指して「天上天下 唯我独尊(ゆいがどくそん)」と言われました。この時、天の龍王がお釈迦様に祝福の甘露の雨を浴びせて産湯あびとしました。

寺院ではたくさんのお花で飾った花御堂(はなみどう)を作って祝うことから、明治以降花まつりと呼ばれるようになったそうです。日本に仏教が伝来して以降、仏教の始祖であるお釈迦様の生誕をお祝いする行事として浸透してきました。

灌仏会は仏教にまつわる行事なので仏教になじみの薄い方はあまりご存じないかも知れません。

本日のロータリーソング

それどこそロータリー



Today's Meeting

2025 年 4 月 15 日 (火)
第 1500 回記念例会

Next Week's Meeting

2025 年 4 月 22 日 (火)
内卓
杉山竜二君



出席報告

(第 1499 回)

会員数	出席免除	欠席者	出席率
22 名	2 名	6 名	70.00%

ゲスト

日本防災士会和歌山県支部
支部長 早稲田眞廣様

幹事報告

例会変更

○那智勝浦 RC 4/17 (木) →13:00~《移動例会》
国際鯨類施設 一般社団法人日本鯨類研究所 太地事務所

配布

○週報 1499

回覧

○京都南座 和歌山キャンペーンのご案内

お知らせ

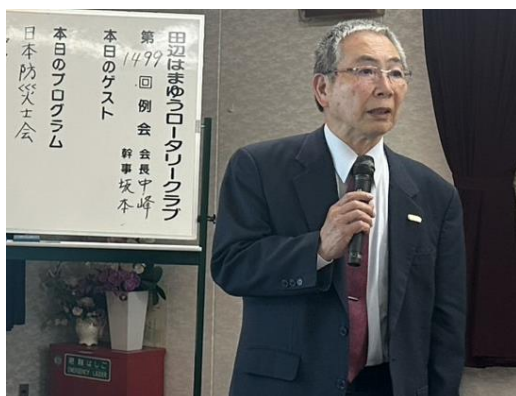
○4月12日(土) 13:30~16:30 和歌山 JAビル2階
新旧合同「クラブ社会奉仕委員長会議」
※菊池正紀君 出席よろしくお願いします。

プログラム

「災害ボランティア」

～助けられる人から助ける人へ～

日本防災士会和歌山県支部長
早稲田眞廣様



助ける人になるためには、災害について熟知し、自らの命を守ること、自助が重要です。そのために何をどう備えるべきかを考え実行することが肝要と考えます。突然襲ってくる災害は地震であり、地震対策は重要です。地震災害での人的被害は家屋の倒壊や家具の転倒によるものと地震後に起きる火災です。第1に家屋の耐震診断と、必要があれば耐震補強です。自治体の補助金を活用することが出来るので問い合わせるのが良いと思います。次は家具の転倒防止です。そしてガラスの飛散防止です。自らの命を守ることが出来れば、周囲で助けを必要としている人の必要な場所で、必要な活動を行うことが出来る共助です。私の自宅は耐震診断や耐震補強を自治体の補助金を利用してすでに終了しています。幸い当地方では地震災害は起きていませんが、南海トラフ地震の発生確率が今後30年以内の確率が80%に引き上げられました。地震災害への備えが急がれています。

私は新潟県の中越地震以降東日本大震災や熊本地震能登半島地震の地震災害、兵庫県佐用町豪雨、紀伊半島豪雨、九州北部豪雨、近畿北部豪雨、西日本豪雨、川湯温泉街水害、令和元年の東日本豪雨災害、海南市日方川の氾濫による豪雨災害などの豪雨災害で支援活動を行いました。地震以外の災害が多発傾向です。



高等学校や中学校でのボランティア活動報告会を行うと、なぜそのようにボランティアができるのですか、との質問が出ます。若い方たちも企業ぐるみや自主的にボランティア活動をされておられますが、私は現職のころ、ボランティア休暇は年間3日間でした、現在は7日間になっていると思います。被災地へ行くと多くのシニアボランティアの方々が活動されています。若い人も含めて多くの方々が活動できる社会が構築されればよいと思います。活動に必要な物や費用などボランティアは自己完結です。災用品、被災地や移動に要する費用などはアルバイトの時給で賄っています。

被災地支援活動

東日本大震災(大槌町)



東日本大震災(大槌町)



ニコニコ箱

中峰千世子 早稲田様、本日はよろしくお願い致します。

坂本恵子 防災士会 早稲田様、本日防災のお話を楽しみにしていました。どうぞ宜しくお願い致します。

矢田篤司 過日は、母 美代子の葬儀に御供花をお供え頂きましてありがとうございました。もうしばらくは欠席がちなになりますが、よろしくお願いします。

山本康夫 早稲田様、本日宜しくお願い申し上げます。楽しみにしておりました。

大田忠博 **片山祐弥** **中家正幸**

赤堀哲也 **杉山竜二** (同文)

菅根 清 稲成の交差点、パビシから市街方向停止線が2つありました。どちらで止まれば良いのでしょうか？